

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成20年2月7日(2008.2.7)

【公開番号】特開2005-152678(P2005-152678A)

【公開日】平成17年6月16日(2005.6.16)

【年通号数】公開・登録公報2005-023

【出願番号】特願2005-62002(P2005-62002)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 4 G

A 6 3 F 5/04 5 1 6 F

【手続補正書】

【提出日】平成19年12月18日(2007.12.18)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項1】

乱数抽選によって遊技の入賞態様を決定する入賞態様決定手段と、種々の図柄を複数列に可変表示する可変表示装置と、この可変表示装置による図柄の可変表示を各列毎に停止させる可変表示停止手段と、この可変表示停止手段の操作タイミングに応じ、前記入賞態様決定手段で決定された入賞態様に応じた図柄を予め定められた個数の範囲内で前記可変表示装置に引き込んで停止表示させると共に、予め定められた優先順位に従って優先順位の高い入賞態様に応じた図柄を優先して引き込んで停止表示させる停止表示制御手段と、特定の条件が成立したときに予め定められた条件に従って、前記停止表示制御手段による図柄の停止表示制御を、前記可変表示装置の一部の表示列について中断する制御中断手段とを備えて構成される遊技機において、

前記入賞態様決定手段によって決定される入賞態様は小当たり入賞態様とそれ以外の再遊技を含む他の複数の入賞態様とからなり、前記制御中断手段によって図柄の停止表示制御が前記可変表示装置の一部の表示列について中断されている間、前記入賞態様決定手段による前記小当たり入賞態様の入賞決定は無効化され、

前記制御中断手段は、この間、無効化された前記小当たり入賞態様に対してだけ前記停止表示制御手段による図柄の停止表示制御を中断し、

前記停止表示制御手段は、前記制御中断手段によってこの停止表示制御が中断されていない間、前記小当たり入賞態様と前記他の複数の入賞態様との間でつけられた優先順位に従って引込制御をし、前記制御中断手段によって小当たり入賞態様の図柄の停止表示制御が一部の表示列について中断されている間、残りの表示列について、前記特定の条件の成立前とは異なる予め定められた、新たな個数の範囲内、および、小当たり入賞態様の入賞区画に属する複数の入賞態様の間でそれら入賞態様に応じて払い出される配当の多い順につけられた新たな優先順位に従って、小当たり入賞態様の図柄を引き込むことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

本発明はこのような課題を解決するためになされたもので、乱数抽選によって遊技の入賞態様を決定する入賞態様決定手段と、種々の図柄を複数列に可変表示する可変表示装置と、この可変表示装置による図柄の可変表示を各列毎に停止させる可変表示停止手段と、この可変表示停止手段の操作タイミングに応じ、前記入賞態様決定手段で決定された入賞態様に応じた図柄を予め定められた個数の範囲内で前記可変表示装置に引き込んで停止表示させると共に、予め定められた優先順位に従って優先順位の高い入賞態様に応じた図柄を優先して引き込んで停止表示させる停止表示制御手段と、特定の条件が成立したときに予め定められた条件に従って、前記停止表示制御手段による図柄の停止表示制御を、前記可変表示装置の一部の表示列について中断する制御中断手段とを備えて構成される遊技機において、

入賞態様決定手段によって決定される入賞態様は小当たり入賞態様とそれ以外の再遊技を含む他の複数の入賞態様とからなり、制御中断手段によって図柄の停止表示制御が可変表示装置の一部の表示列について中断されている間、入賞態様決定手段による小当たり入賞態様の入賞決定は無効化され、

制御中断手段は、この間、無効化された小当たり入賞態様に対してだけ停止表示制御手段による図柄の停止表示制御を中断し、

停止表示制御手段は、制御中断手段によってこの停止表示制御が中断されていない間、小当たり入賞態様と他の複数の入賞態様との間でつけられた優先順位に従って引込制御をし、制御中断手段によって小当たり入賞態様の図柄の停止表示制御が一部の表示列について中断されている間、残りの表示列について、特定の条件の成立前とは異なる予め定められた、新たな個数の範囲内、および、小当たり入賞態様の入賞区画に属する複数の入賞態様の間でそれら入賞態様に応じて払い出される配当の多い順につけられた新たな優先順位に従って、小当たり入賞態様の図柄を引き込むことを特徴とする。